

令和 8 (2026) 年度

教育施策



とちぎ教育ビジョン (2026-2030)

—基本理念—

誰もが自分の可能性を開花させ

ともに未来を描く

とちぎの教育を実現します

栃木県教育委員会

令和8（2026）年度教育施策

～ 目 次 ～

第1部 教育行政の重要施策

1 「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」について	1
2 令和8（2026）年度教育行政の主な取組	8

第2部 主な事業の概要

令和8（2026）年度教育予算（当初）の概要	22
1 教育政策課	24
2 施設課	28
3 学校安全課	30
4 義務教育課	32
5 高校教育課	38
6 特別支援教育課	44
7 生涯学習課	47
8 健康体育課	51

第1部 教育行政の重要施策

「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」について

1 概要

策定の趣旨	現行計画である「栃木県教育振興基本計画2025 -とちぎ教育ビジョン-」が令和7（2025）年度をもって計画期間を終了することから、本県教育の現状と課題を踏まえ、中長期的展望に立った課題等の解決に向け、必要な施策の基本的な計画を策定するもの。					
位置付け	「教育基本法」第17条第2項の規定に基づく「教育振興基本計画」及び「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の第1項の規定に基づく「教育大綱」として位置付け。					
計画期間	令和8（2026）年度から令和12（2030）年度まで（5年間）					
基本理念	<p style="text-align: center;">誰もが自分の可能性を开花させ ともに未来を描く とちぎの教育を実現します</p> <p>一人一人のこどもを主語にする教育の実現を目指し、教員に求められる役割をこどもたちの主体的な学びへの効果的な支援・伴走に転換していく</p> <p>こどもをとりまく状況が多様化、複雑化する中、誰もが幸せや生きがいを感じながら、豊かな可能性を开花できるようにしていく</p> <p>豊かな発想力や専門性を身に付け、他者と協働しながら社会の変化に積極果敢に挑戦し、未来を描けるようにしていく</p>					
基本目標	<table border="0"><tr><td>誰もが安全に安心して学べる学校をつくる</td><td>ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む</td><td>新たな価値を創造する力を育む</td><td>ふるさとの未来を担う力を育む</td><td>未来を見据えた質の高い教育環境をつくる</td></tr></table>	誰もが安全に安心して学べる学校をつくる	ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む	新たな価値を創造する力を育む	ふるさとの未来を担う力を育む	未来を見据えた質の高い教育環境をつくる
誰もが安全に安心して学べる学校をつくる	ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む	新たな価値を創造する力を育む	ふるさとの未来を担う力を育む	未来を見据えた質の高い教育環境をつくる		



とちまるくん ©栃木県

施策体系		5つの基本目標、10の基本施策、32の主な取組					
基本目標		基本施策		主な取組			
Ⅰ	誰もが安全に安心して学べる学校をつくる	1	学校安全の徹底・充実	学校における安全管理体制の強化	教職員の資質・能力の向上	安全教育の充実	
		2	児童・生徒指導の充実	発達支持的生徒指導の充実	教育相談・支援体制の充実	児童・生徒指導上の諸課題への対応	
Ⅱ	ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む	3	多様なニーズに対応した教育の充実	インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の充実	不登校に関する総合的な取組の推進	日本語指導が必要な外国人児童生徒等への指導・支援の充実	学齢期に十分な教育を受けられなかった方への多様な学びの機会の確保
		4	人権尊重の精神を育む教育の充実	自他を大切に共生社会の実現に向けた教育の推進	指導者の人権意識の高揚と指導力の向上	人権に関する学習や啓発の充実	
Ⅲ	新たな価値を創造する力を育む	5	これからの時代に求められる資質・能力の育成	学びや生活の基盤を育む幼児教育の充実	確かな学びを育む教育の充実	豊かな心を育む教育の充実	健やかな体を育む教育の充実
		6	持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成	キャリア教育・職業教育の充実	質の高い探究的な学びの充実	より高度な世界・広い世界につながる機会の充実	
Ⅳ	ふるさとの未来を担う力を育む	7	学校・家庭・地域が連携し、ともに学ぶ機会を充実	ふれあい学習の推進と家庭教育への支援	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	学校部活動の地域展開に向けた取組の推進	
		8	ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成	ふるさとを学ぶ機会の充実	生涯にわたり学び続ける機会の充実		
Ⅴ	未来を見据えた質の高い教育環境をつくる	9	教育DXの推進	デジタル人材の育成に向けた教育の充実	デジタル学習基盤を効果的に活用した授業等の充実	校務DXの推進	
		10	学校の魅力化・特色化の推進	魅力ある県立高校づくり	教職員の資質・能力向上と学校の指導・運営体制充実の一体的推進	公立学校の施設整備	私学教育の振興

2 基本理念

社会の先行きに対する不確実性がこれまでになく高まっているVUCA¹の時代と呼ばれる現代社会において、次代を担う子どもたちは、激しい変化が止まることのない時代の中で生きていくことが求められています。

このような時代の中で、誰もが生き生きとした人生を送り、社会全体でも幸せや豊かさを享受できるようにするためには、次のことが重要となります。

一人一人の子どもを主語にする教育の実現を目指し、教員に求められる役割を
子どもたちの主体的な学びへの効果的な支援・伴走に転換していく

学校によっては「みんなで同じことを、同じように」を必要以上に求める面が見られ、学校生活においてもその影響を受ける子どもが増えているとの課題が指摘されています。また、社会の多様化が進み、画一的・同調主義的な学校文化が顕在化しやすくなった面もありますが、このことが結果としていじめなどの問題や生きづらさをもたらし、非合理的な精神論や努力主義、詰め込み教育等との間で負の循環が生じかねないとの指摘や、保護者や教員も同調圧力の下にあるとの指摘もあります。さらに、「正解（知識）の暗記」の比重が大きくなり、「自ら課題を見つけ、それを解決する力」を育成するために必要な、他者と協働し、正解のない問いに対する最適解を自ら考え抜く学びが十分なされていないのではないかと指摘もあります。加えて、VUCAの時代においては、教員による対面指導や子ども同士の学び合い、地域社会での多様な体験活動を通じて、一人一人の能力を最大限に引き出す教育の重要性が、これまで以上に高まっています。

本県では、これまで「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、子どもたちが主体となる学級づくり等を推進してきたところですが、県教育委員会が令和6（2024）年度に実施した「学校生活に関する意識調査」²において、学習の場面で安心を感じている子どもたちの割合が低い結果でした。

「学校生活に関する意識調査」学校生活で安心できると感じる状況（％）

主な項目（場面や状況等）	小学校 n=12,381	中学校 n=11,436	高等学校 n=6,980
教科（国語や理科、体育など）の授業の場面	43.8	31.6	20.9
運動会などの体育的行事の場面	39.6	40.8	27.5
学校祭や合唱コンクールなどの文化的行事の場面	20.2	39.5	23.4
部活動やクラブ活動の場面	46.4	47.8	31.7
休み時間や放課後の場面	73.4	71.1	59.4
学校の中に安心して話せる友達がいること	72.7	73.4	56.4

こうした状況を踏まえ、子どもたちが安心して学び、多様な他者との関わりの中で自分の考え方や学び方を振り返り、思考や行動を修正（自己調整）しながら、生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を舵取りすることができる力を育めるよう、教員の役割を、子どもたちの主体的な学びを効果的に支援し、伴走する存在へと転換していくことが重要です。こうして育まれた力は、子どもたちが自らの人生を主体的に切り拓き、多様で豊かな可能性を開花させていくための基盤となります。

¹ VUCA…「Volatility：変動性」、「Uncertainty：不確実性」、「Complexity：複雑性」、「Ambiguity：曖昧性」の4つの単語の頭文字をとった造語。

² 「学校生活に関する意識調査」…栃木県教育委員会が「不登校に関する調査」の一環として、令和6（2024）年度に県内全ての公立小6、中2、高2（全日制）の計約4万人を対象に実施した調査（回答数：約3万人）。

こどもをとりまく状況が多様化、複雑化する中、誰もが幸せや生きがいを感じながら、豊かな可能性を開花できるようにしていく

本県では、多様なニーズに応じた適切な指導・支援を受けられるよう、特別支援教育や日本語指導の充実等により、こどもたち一人一人を大切に、可能性を伸ばす教育に取り組んできました。

近年、学校におけるいじめの重大事態の発生件数が増加するなど、憂慮すべき状況が生じています。また、不登校児童生徒の増加に加え、児童虐待、ヤングケアラー、貧困など、こどもが抱える困難は多様かつ複雑化するとともに、障害のあるこども等への支援の必要性も高まっています。さらに、国際化に伴い、外国につながるのこどもの学びの保障や多文化共生の考え方を取り入れていくことも求められています。

こうした背景の中で、自分の大切さとともに他人の大切さを認める心を育む教育の充実のほか、多様な個性や特性、背景を有するこどもたちを包摂する柔軟な教育の充実が求められています。このような教育の充実を通じて、誰もが安心して笑顔で過ごし、自らの目標に向かって学び、幸せや生きがいを感じながら豊かな可能性を開花できるようにしていくことが重要です。

豊かな発想力や専門性を身に付け、他者と協働しながら社会の変化に積極果敢に挑戦し、未来を描けるようにしていく

本県では、これまでSTEAM教育³等の教科等の枠を越えた探究的な学びの充実や、企業と連携した商品開発、大学や研究機関等において高度な研究に触れる機会の充実等により、未来を拓く力を育む教育に取り組んできました。

気候変動やAIの進化、国際情勢の変化など、将来の予測が難しい時代においては、「主体性」、「チームワーク・リーダーシップ・協調性」、「実行力」、「学び続ける力」、「課題設定・解決能力」、「論理的思考力」、「創造力」等が一層重要になっています。また、少子化と人口減少が進行する日本においては、社会全体の活力を維持・向上させるために、一人一人の生産性や創造性を高めることも急務です。

こうした背景の中で、こどもたちが自ら考え、主体的に学び、学ぶ意味や実社会とのつながりを意識しながら、個別の知識の集積に止まらない豊かな発想力や専門性を身に付けられるようにするとともに、こどもたちが異なる価値観を持つ多様な人々と当事者意識を持って協働しながら、課題解決に向けて積極果敢に挑戦する力を育み、持続可能な社会の創り手としてよりよい未来を描けるようにしていくことが重要です。

以上の考え方に基づき、今後5年間の本県の教育施策推進の基本理念を以下のとおりとしました。

誰もが自分の可能性を開花させ ともに未来を描く とちぎの教育を実現します

この基本理念のもと、学校の安全管理の徹底をはじめ、体罰の根絶やいじめ・不登校の未然防止等、誰もが安心して過ごせる教育環境の実現を教育の大前提としつつ、こどもたちを取り巻く環境が多様化・複雑化する中、誰もが多様で豊かな可能性を開花させ、幸せや生きがいを感じながら人生を送るとともに、多様な人々と協働しながらよりよい未来を描けるよう、とちぎの教育の充実を図っていきます。

³ STEAM 教育… Science、Technology、Engineering、Art、Mathematics 等の各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育。

「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」推進指標

推 進 指 標		基準値	目標値
基本目標Ⅰ 誰もが安全に安心して学べる学校をつくる			
基本施策1 学校安全の徹底・充実			
1	学校管理下での負傷・疾病の発生率（国公立合計） 〔災害共済給付状況（独立行政法人日本スポーツ振興センター）〕	（2023年） 小：3.24% 中：6.03% 高：4.21%	（2030年） 小：2.77% 中：4.77% 高：3.46%
基本施策2 児童・生徒指導の充実			
2	「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会(学級活動)で話し合い、互いの意見やよさを生かして解決方法を決めている」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕	（2025年） 小：42.1% 中：42.2%	（2030年） 小：53% 中：53%
3	「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」の質問に対して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 小中：〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕 高：〔栃木県調査（栃木県教育委員会）〕	（2025年） 小：35.8% 中：33.9% 高：－	（2030年） 小：53% 中：51% 高：50%
基本目標Ⅱ ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む			
基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実			
4	高等学校において、個別の教育支援計画を作成する必要があると判断した生徒のうち、実際に作成されている人数の割合 〔高等学校における特別支援教育に関する実態調査（栃木県教育委員会）〕	（2024年） 高：69.4%	（2030年） 高：90%
5	学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合 〔児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）〕	（2024年） 小：42.3% 中：46.2% 高：35.2%	（2030年） 小：20% 中：20% 高：20%
基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実			
6	「自分には、よいところがあると思う」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合 〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕	（2025年） 小：88.4% 中：88.0%	（2030年） 小：90% 中：90%

推 進 指 標		基準値	目標値
基本目標Ⅲ 新たな価値を創造する力を育む			
基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成			
7	「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合 〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕	(2025年) 小：82.2% 中：80.9%	(2030年) 小：85% 中：85%
8	1週間あたり1時間以上読書をするこどもの割合 〔こどもの読書活動に関する実態調査（栃木県教育委員会）〕	(2024年) 小：42.6% 中：32.5% 高：18.7%	(2030年) 小：60% 中：50% 高：30%
9	「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に肯定的に回答し、かつ「新体力テストの総合評価C以上」の児童生徒の割合 〔栃木県児童生徒の体力、運動能力調査（栃木県教育委員会）〕	(2025年) 小：63.1% 中：66.3% 高：71.3%	(2030年) 小：69% 中：69% 高：74%
基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成			
10	「総合的な探究の時間」を通じて、次の探究的な力が身に付いたと回答した生徒の割合 ・興味関心のあるテーマから問いを立てる力 ・必要な情報を適切に収集する力 ・試行錯誤しながらアイデアや解決策を生み出す力 ・多様な人たちと協力して活動する力 〔栃木県調査（栃木県教育委員会）〕	(2025年) 高：－	(2030年) 高：85%
基本目標Ⅳ ふるさとの未来を担う力を育む			
基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実			
11	地域や保護者から出た意見を踏まえ、学校と地域が連携・協働して活動を実施している学校の割合 〔地域学校協働活動に関する調査（栃木県教育委員会）〕	(2025年) 小：50.0% 中：50.0%	(2030年) 小：65% 中：65%
基本施策8 ふるさを愛し、生涯学び続ける人材の育成			
12	「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合 〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕	(2025年) 小：81.3% 中：75.3%	(2030年) 小：90% 中：85%
13	1年間で生涯学習に取り組んだことがある県民の割合 〔栃木県政世論調査（栃木県）〕	(2024年) 59.6%	(2030年) 65%

推 進 指 標		基 準 値	目 標 値
基本目標Ⅴ 未来を見据えた質の高い教育環境をつくる			
基本施策9 教育DXの推進			
14	「ICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができるか」の質問に肯定的に回答した児童生徒の割合 〔全国学力・学習状況調査（文部科学省）〕	(2025年) 小：79.9% 中：80.8%	(2030年) 小：85% 中：86%
15	「授業にICTを活用して指導することができるか」の質問に肯定的に回答した教員の割合 〔学校における教育の情報化の実態等に関する調査(文部科学省)〕	(2024年) 小：85.3% 中：79.6% 高：77.1% 特：75.1%	(2030年) 小：95% 中：90% 高：85% 特：85%
基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進			
16	学校運営協議会制度や学校評議員制度等を活用し、教育活動の見直し等を行った高等学校の割合 〔栃木県調査（栃木県教育委員会）〕	(2025年) 高：33.3%	(2030年) 高：100%
17	「仕事と仕事以外の生活のバランスに満足しているか」の質問に肯定的に回答した教職員の割合 〔「学校における働き方改革推進プラン（第2期）」に基づく実態調査（栃木県教育委員会）〕	(2025年) 小：66.7% 中：56.4% 高：66.6% 特：73.1%	(2030年) 小：80% 中：80% 高：80% 特：80%

令和8（2026）年度 教育行政の主な取組

「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」に掲げる目標の実現に向けて、同計画の施策体系に基づく今年度の主な取組内容を次のとおりとする。

基本目標Ⅰ 誰もが安全に安心して学べる学校をつくる

基本施策1 学校安全の徹底・充実

主 な 取 組 内 容

(1) 学校における安全管理体制の強化

- ① 危機管理マニュアルを活用した校内体制整備の推進
 - ◆ 危機管理体制や安全確保の対策等の確認に関する指導主事訪問
 - ◆ 学校安全指導者研修会の開催
 - ◆ 安全管理・危機管理研修会の開催
 - ◆ 県内のヒヤリハット事例の収集と情報提供
- ② 学校・家庭・地域の連携・協力体制整備の推進
 - ◆ 学校安全指導者研修会の開催【再掲】
 - ◆ 安全管理・危機管理研修会の開催【再掲】
 - ◆ 学校安全総合支援事業
 - ◆ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

主 な 取 組 内 容

<p>(2) 教職員の資質・能力の向上</p>	<p>① 学校安全研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校安全指導者研修会の開催【再掲】 ◆ 安全管理・危機管理研修会の開催【再掲】 ◆ 危機管理に関する校内研修の実施 ◆ 危機管理体制や安全確保の対策等の確認に関する指導主事訪問【再掲】 ◆ 内地留学生の派遣 ◆ 運動部活動指導者研修会の開催 ◆ 運動部活動リスクマネジメント研修会の開催 ◆ 安全な登山に向けた指導者のための研修会の開催 <p>② 教職員の服務規律確保の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 管理職や初任者、中堅教諭等をはじめ、全ての教職員への研修の実施による服務規律遵守や倫理の保持の徹底 ◆ 各種会議等あらゆる機会を通じた、綱紀保持と服務規律確保の徹底
<p>(3) 安全教育の充実</p>	<p>○ 地域や関係機関との連携による安全教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校安全指導者研修会の開催【再掲】 ◆ 安全管理・危機管理研修会の開催【再掲】 ◆ 学校安全総合支援事業【再掲】 ◆ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業【再掲】 ◆ 高等学校交通問題地域連絡協議会の活動支援 ◆ 安全登山学習ひろばの設置

基本施策2

児童・生徒指導の充実

主 な 取 組 内 容	
(1) 発達支持的生徒指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学業指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童・生徒指導担当者対象の研修会の開催 ◆ 学業指導応援チーム派遣事業の推進 ◆ 学校における居心地向上実践研究事業の実施
(2) 教育相談・支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 教員の資質・能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 児童・生徒指導及び教育相談担当者対象の研修の充実 ◆ スクールサポート推進事業の充実 ② スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとのさらなる連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ◆ スクールカウンセラー等活用事業の充実 ◆ スクールソーシャルワーカー活用事業の充実 ◆ 福祉や医療との連携体制づくりの推進
(3) 児童・生徒指導の諸課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ① 全ての教員の指導力向上 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 問題行動等未然防止プログラム事業の推進 ◆ ネットトラブル未然防止事業の充実 ◆ スクールロイヤー活用事業の推進 ◆ 児童・生徒指導、教育相談及び特別支援教育に関する研修の充実 ② 家庭や地域、関係機関等との連携・協働の促進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 県立教育支援センターの運営【新規】 ◆ 不登校児童生徒への支援事業の推進 ◆ SNSを活用した相談事業の充実【一部新規】 ◆ いじめ問題等解決支援事業の推進 ◆ 保護者への講演会・相談会・交流会の実施【新規】

基本目標Ⅱ ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む

基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実

主 な 取 組 内 容	
(1) インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 全教員のこども理解の促進と実践的な指導力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ◆ こども理解に基づく特別支援教育に関する専門性向上を図る研修の充実 ◆ 校内支援体制の強化に向けた研修の充実 ◆ 発達障害専門家チーム等の学校への派遣 ② 就学前から学校卒業後までの一貫した支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 関係機関と連携した支援情報の引継ぎの推進 ◆ インクルーシブ教育エリアコーディネーター配置事業の充実 ◆ 医療的ケア実施体制の強化【一部新規】
(2) 不登校に関する総合的な取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 不登校の未然防止に向けた取組の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校における子どもの居場所と絆づくり支援事業の実施 ◆ 学校における居心地向上実践研究事業の実施 ◆ 校内・市町教育支援センターの支援員への研修の実施【新規】 ② 不登校児童生徒への初期対応（早期発見・早期対応）の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ スクールサポート推進事業の充実【再掲】 ◆ スクールソーシャルワーカー活用事業の充実【再掲】 ◆ スクールカウンセラー等活用事業の充実【再掲】 ◆ 福祉や医療の連携体制づくりの推進【再掲】 ③ 不登校児童生徒及び保護者への支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 県立教育支援センターの運営【新規】【再掲】 ◆ 不登校児童生徒への支援事業の推進【再掲】 ◆ メタバース空間を活用した支援環境の整備【新規】 ◆ 保護者への講演会・相談会・交流会の実施【新規】【再掲】

主 な 取 組 内 容	
(3) 日本語指導が必要な外国人児童生徒等への指導・支援の充実	① 日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対する指導体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 外国人児童生徒教育拠点校事業の実施 ◆ 帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業の充実 ② 日本語指導が必要な外国人児童生徒等の実態に応じた計画的な日本語指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 帰国・外国人児童生徒教育研究協議会の開催 ◆ 特別の教育課程の編成・実施の推進 ◆ 個別の指導計画の作成・活用の推進
(4) 学齢期に十分な教育を受けられなかった方への多様な学びの機会の確保	① 夜間中学における学びの機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 多様な背景をもつ生徒のニーズに対応した柔軟な教育課程の編成・実施 ◆ 地域や関係機関との連携体制づくりの推進 ② 多様な学びの場との連携・充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 多様な学びの場に関するポータルサイト「とちまな」の運営

基本施策4

人権尊重の精神を育む教育の充実

主 な 取 組 内 容	
(1) 自他を大切に作る共生社会の実現に向けた教育の推進	<p>① 多様性や包摂性が確保された社会の実現に向けた理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 様々な人権問題に対応した研修会等の実施 ◆ 「児童の権利に関する条約」や基本的人権への段階的な理解の促進 ◆ 多様性を尊重する態度を育成する学習の充実 ◆ 合理的配慮の提供やICT活用等による多様な学習ニーズに対応した指導・支援の充実 <p>② 国際化を踏まえた多文化共生への理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 教科・領域等の特質を生かしながら諸外国の文化及び自国の歴史や文化を学ぶ機会の充実 ◆ 相手の気持ちや立場を想像しながら対話し、関係を築く技能を育む教育の推進
(2) 指導者の人権意識の高揚と指導力の向上	<p>① 指導者の人権意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 人権教育主任をはじめとする指導者への各種研修会の実施 ◆ 人権教育推進のための支援訪問を活用した校内研修の充実 ◆ 各市町教育委員会や教育団体への支援 <p>② 指導者の指導力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 人権教育指導資料の活用促進 ◆ 「三指導」への理解と実践及び改善への支援
(3) 人権に関する学習や啓発の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各校が定める「育てたい資質・能力」の育成に向けた学習内容の充実 ◆ 直接的指導の確保に向けた支援の工夫 ◆ 研究指定校の成果及び課題を踏まえた学習や啓発の推進

基本目標Ⅲ 新たな価値を創造する力を育む

基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成

主 な 取 組 内 容	
(1) 学びや生活の基盤を育む幼児教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 環境を通じた教育の理解・促進 ◆ 架け橋期の指導内容・方法の改善充実
(2) 確かな学びを育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 創意ある教育課程の編成と実施 ◆ 学校訪問等による学習指導の工夫改善 ◆ ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ◆ 情報教育の充実 ② 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 創意ある教育課程の編成と実施【再掲】 ◆ 学校における教育指導等の改善・充実を図る取組の推進 ◆ 新たなとちぎ学力向上推進事業「とちまる学力向上プログラム」の推進 ◆ 家庭における学習習慣や生活習慣等の改善に向けた取組の推進 ◆ 英語教育強化事業の実施 ◆ とちぎグローバルゲートウェイ事業の実施 ◆ STEAM教育推進事業の実施 ◆ 総合的な学習の時間応援チーム派遣事業の実施
(3) 豊かな心を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 豊かな心を育む教育推進事業の実施 ② 読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭・地域・学校等との連携による読書活動の推進 ◆ 高校生読書活動の推進

主 な 取 組 内 容

(4) 健やかな体を育む教育の充実

- ① 豊かなスポーツライフの実現に向けた体育活動の充実
 - ◆ 教科体育の充実（学校体育実技指導者講習会、学校武道指導者講習会）
 - ◆ とちぎっ子体力ジャンプアッププロジェクトの推進
 - ◆ 幼児期からの運動習慣形成プロジェクトの実施
 - ◆ 市町立中学校部活動指導員配置事業の実施
 - ◆ 県立学校部活動指導員配置事業の実施
 - ◆ 運動部活動指導者研修会の実施【再掲】
- ② 健康的な生活習慣の確立に向けた学校保健、学校給食・食育の充実
 - ◆ 健康管理の徹底
 - ◆ 健康教育の充実（薬物乱用防止教室推進事業、性に関する専門医等派遣事業、健康教育総合推進事業）
 - ◆ 食育の充実
 - ◆ 学校給食管理の徹底
 - ◆ 保健主事、養護教諭、栄養教諭等の研修の充実

基本施策6

持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成

主な取組内容	
(1) キャリア教育・職業教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校と地域の連携による地域課題を探究する学習の推進 ◆ とちぎの高校生「じぶん未来学」の推進 ◆ 高校生未来の職業人育成事業 ◆ 環境教育・エネルギー教育の充実 ◆ 個に応じた実践的な職業教育の充実
(2) 質の高い探究的な学びの充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 総合的な学習の時間応援チーム派遣事業の実施【再掲】 ◆ S T E A M教育推進事業 ◆ 公共的な事柄に関わる学習の推進 ◆ 専門家や関係機関と連携した学習の推進 ◆ 消費者教育の充実
(3) より高度な世界・広い世界につながる機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大学院研修教員派遣及び内地留学生の派遣 ◆ とちぎ子どもの未来創造大学推進事業 ◆ 高校生未来の職業人育成事業 ◆ 産業教育担当教員の現場実習派遣 ◆ 海外留学支援 ◆ 高等学校A L T活用事業 ◆ 英語教育強化事業の実施【再掲】 ◆ とちぎグローバルゲートウェイ事業【一部新規】 【再掲】

基本目標Ⅳ ふるさとの未来を担う力を育む

基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実

主な取組内容	
(1) 「ふれあい学習」の推進と家庭教育への支援	① 「ふれあい学習」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ ふれあい学習推進体制の充実 ◆ 地域実践交流会（ふれあい学習ネットワーク） ◆ 地域コーディネーターの養成 ② 家庭教育への支援 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭教育支援者の養成 ◆ アウトリーチ型家庭教育支援事業 ◆ 家庭教育相談体制・相談活動の充実 ◆ とちぎの高校生「じぶん未来学」の推進【再掲】
(2) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域学校協働活動推進員の養成 ◆ 地域連携教員活動支援事業 ◆ とちぎの県立学校コミ・スクサポート事業
(3) 学校部活動の地域展開に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「とちぎ部活動地域展開プラン」に基づく取組の推進 ◆ 県・市町・学校・関係団体との連携体制の充実 ◆ 指導者等の質の保障・量の確保に向けた取組の充実【一部新規】 ◆ 生徒・保護者など関係者の理解促進に向けた取組の充実

基本施策8**ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成**

主 な 取 組 内 容	
(1) ふるさとを学ぶ機会の充実	<ul style="list-style-type: none">◆ 「とちぎふるさと学習」の充実◆ 地域の素材や環境を活用した学習等の推進◆ 学校と地域が連携・協働した多様な教育活動の推進
(2) 生涯にわたり学び続ける機会の充実	<ul style="list-style-type: none">◆ とちぎ県民カレッジ推進事業◆ とちぎ子どもの未来創造大学推進事業の充実【再掲】◆ 共生社会の実現につながる学習機会の充実◆ 芸術文化の鑑賞や体験活動等による伝統や文化に触れる機会の充実◆ 県民が個々のライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しむ機会の充実

基本目標Ⅴ 未来を見据えた質の高い教育環境をつくる

基本施策9 教育DXの推進

主な取組内容	
(1) デジタル人材の育成に向けた教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール） ◆ 情報モラル教育の充実 ◆ DX人材育成事業
(2) デジタル学習基盤を効果的に活用した授業等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 教員のICT活用指導力向上を図る研修の実施 ◆ ICT活用強化月間の実施 ◆ 授業目的公衆送信補償金制度活用事業 ◆ 教育DX外部人材活用事業
(3) 校務DXの推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ GIGAスクール運営支援センター事業 ◆ 学校教育タブレット端末等整備事業 ◆ 教員業務負担軽減DX事業 ◆ 統合型校務支援システム県域共同調達事業【新規】

主 な 取 組 内 容	
(1) 魅力ある県立高校づくり	<p>① 県立高校の魅力化・特色化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 高等学校教育改革の実施に向けた体制の構築【新規】 ◆ 各校の特色に応じた指導内容・方法の改善および充実 ◆ S T E A M教育の推進【再掲】 <p>② 第三期県立高等学校再編計画に基づく魅力化・特色化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 再編対象校における施設・設備の整備 ◆ 再編対象校における新校設立準備委員会の開催 ◆ 中高一貫教育校における進学に重点を置く単位制の導入 ◆ 専門学科（農業科及び工業科）における学科改編の実施
(2) 教職員の資質・能力向上と学校の指導・運営体制充実の一体的推進	<p>① 養成・採用の一体的取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 教員採用試験に関する説明会の拡充 ◆ 多様な人材の学校現場への入職支援 ◆ 教職員の魅力発信の強化 ◆ 今日的二一ズを踏まえた教員採用選考試験制度の改善・充実 ◆ 内地留学等派遣事業 <p>② 教職員の資質・能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 教職員研修事業の実施 ◆ 校内研修等の支援の充実 ◆ 調査研究及び成果の活用の実施【一部新規】 <p>③ 学校における働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校における働き方改革マネジメント研修の実施 ◆ 働き方改革推進研修の実施【新規】 ◆ 栃木県公立学校業務改善推進委員会の開催 ◆ 教職員のメンタルヘルス対策の充実

主 な 取 組 内 容	
(3) 公立学校の施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 県立学校施設・設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 県立学校施設長寿命化推進事業 ◆ 県立学校体育館等への空調整備【新規】 ◆ 県立学校校舎等の維持管理 ◆ 産業教育設備の整備 ② 公立小・中・義務教育学校施設の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 公立小・中・義務教育学校施設の整備促進のための指導・助言
(4) 私学教育の振興	<ul style="list-style-type: none"> ① 私立学校の振興 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 私立学校の健全な運営のための指導・助言 ◆ 私立学校の教育環境の充実に向けた取組への支援 ② 公私の連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 栃木県公私立高等学校協議会の開催

第2部 主な事業の概要

令和8（2026）年度教育予算（当初）の概要

1 教育費予算項別集計表

（単位：千円）

項	予 算 額	財 源 内 訳				備 考
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国庫支出金	地 方 債	そ の 他		
教 育 総 務 費	14,728,205	3,820,826		1,662,648	9,244,731	
小 学 校 費	64,524,084	16,189,038		1,110,261	47,224,785	
中 学 校 費	37,930,044	9,582,332		5,375	28,342,337	
高 等 学 校 費	41,197,647	1,172	6,386,000	4,910,303	29,900,172	
特 別 支 援 学 校 費	17,504,984	2,364,125	1,316,000	220,486	13,604,373	
社 会 教 育 費	1,230,672	22,069	8,000	377,665	822,938	
保 健 体 育 費	7,212,912	4,142,414		179,250	2,891,248	
小 計 (1)	184,328,548	36,121,976	7,710,000	8,465,988	132,030,584	教育委員会所管分
教 育 総 務 費	17,278,840	8,085,640		3,587	9,189,613	事務局職員費 297,342 (スポーツ振興課所管) 私学振興費 16,946,532 15,469,998 (文書学事課所管) 1,476,534 (こども政策課所管) 育英費 34,966 (文書学事課所管)
社 会 教 育 費	800,337	61,056	7,000	589,711	142,570	文化財保護費 800,337 (文化振興課所管)
保 健 体 育 費	4,091,880	31,811	46,000	1,576,872	2,437,197	保健体育総務費 387 (スポーツ振興課所管) 体育振興費 504,668 (スポーツ振興課所管) 体育施設費 3,586,825 (スポーツ振興課所管)
小 計 (2)	22,171,057	8,178,507	53,000	2,170,170	11,769,380	知事部局所管分
合 計 (1) + (2)	206,499,605	44,300,483	7,763,000	10,636,158	143,799,964	
県 予 算 総 額	960,680,000	101,872,144	57,700,000	173,990,351	627,117,505	

※県の予算総額に対する教育費予算総額の比率 21.5% (前年度20.4%)

2 教育委員会予算課別集計表

(単位：千円)

課名	予算額	財源内訳				構成比	前年度 予算額 (当初)	対前年 当初比
		特定財源			一般財源			
		国庫支出金	地方債	その他				
教育政策課	13,392,823	605,922	4,179,000	1,885,334	6,722,567	7.3%	13,525,082	99.0%
施設課	7,675,752	264,584	3,523,000	1,009,546	2,878,622	4.2%	7,235,736	106.1%
学校安全課	522,210	8,413		173,683	340,114	0.3%	610,248	85.6%
義務教育課	103,459,420	26,027,297		1,130,133	76,301,990	56.1%	98,845,297	104.7%
高校教育課	50,511,122	4,844,185		3,883,551	41,783,386	27.4%	47,658,256	106.0%
特別支援教育課	505,495	207,092		246	298,157	0.3%	403,705	125.2%
生涯学習課	1,230,672	22,069	8,000	377,665	822,938	0.7%	1,322,400	93.1%
健康体育課	7,031,054	4,142,414		5,830	2,882,810	3.8%	490,098	1434.6%
計	184,328,548	36,121,976	7,710,000	8,465,988	132,030,584	100.0%	170,090,822	108.4%
県予算総額	960,680,000	101,872,144	57,700,000	173,990,351	627,117,505		924,200,000	103.9%

※県の予算総額に対する教育委員会予算総額の比率： 19.2% (前年度18.4%)

教育政策課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
1 「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」の推進（新規）	176 (-)	☆「とちぎ教育ビジョン（2026-2030）」の推進を図る。	
2 高校生の教育費負担軽減施策の実施（継続）	664,173 (470,119)	授業料以外の教育費負担を軽減するため低中所得者世帯の生徒に対する支援を実施する。 ・奨学のための給付金事業	
3 市町教育委員会の支援等（継続）	25 (25)	市町教育委員会等の研修等を行う。 (1) 市町村教育委員会委員研修会 (2) 市町教育委員会教育長会議	
4 学校における働き方改革推進事業（一部新規）	4,214 (4,742)	研修の実施や取組状況の検証・フィードバックなどを通して、各学校における働き方改革推進の取組を支援・促進する。 (1) 学校における働き方改革マネジメント研修 ☆(2) 働き方改革推進研修 (3) 栃木県公立学校業務改善推進委員会	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
5 県立高校再編計画に関する事業（継続）	4,521,167 (1,518,319)	第三期県立高等学校再編計画の円滑な推進を図る。 (1) 第三期県立高等学校再編計画施設整備事業 (2) 新校設立準備委員会 (3) 特例校及び特例対象校の魅力化の推進	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(1)
6 県立学校ICT環境整備事業（継続）	46,445 (72,113)	国の「GIGAスクール構想」に基づく学びの保障のためのICT運営支援体制の構築を図る。 (1) GIGAスクール運営支援センター事業 (2) モバイルルータ整備 (3) 授業目的公衆配信補償金制度活用事業	基本施策9 教育DXの推進(3)
7 教育DX推進事業（継続）	14,711 (16,791)	県立学校における教育DXの推進を図る。 (1) 教育DX外部人材活用事業 (2) 教員業務負担軽減DX事業 (3) DX人材育成事業	基本施策9 教育DXの推進(1),(2),(3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
8 県立学校間情報ネットワークシステム事業（継続）	1,269,361 (1,182,749)	<p>県立学校間情報ネットワーク（おおりネット）の維持管理を行う。</p> <p>(1) 県立学校間情報ネットワークシステム事業 (2) 高等学校パソコン教室運営 (3) 県立学校校内 LAN 運営 (4) 校務用パソコン管理</p>	基本施策9 教育DXの推進(3)
9 県立学校統合型校務支援システム整備事業（継続）	113,935 (90,141)	校務の効率化を図り、教員が児童生徒と向き合う時間を確保するためのシステム整備を図る。	基本施策9 教育DXの推進(3)
10 人権教育の推進（継続）	2,190 (2,245)	<p>人権尊重の精神の涵養を目的とする人権教育を推進する。</p> <p>(1) 自他を大切に共生社会の実現に向けた教育の推進</p> <p>① 人権教育推進会議 ② 人権教育担当者連絡会議 ③ 性の多様性を考える研修会 ④ 児童虐待に対応するための研修会 ⑤ デートDVを考える研修会 ⑥ 性暴力について考える研修会</p> <p>(2) 指導者の人権意識の高揚と指導力の向上</p> <p>① 人権教育推進のための支援訪問 ② 新任人権教育主任研修会 ③ 人権教育担当者スキルアップ研修</p> <p>(3) 人権に関する学習や啓発の充実</p> <p>① 人権に関する文集「あすへのびる」の作成 ② 学習・啓発資料「人権の窓」の作成 ③ 研究の指定（人権教育研究推進事業） ④ 研究の指定（人権教育研究学校指定事業） ⑤ 人権教育に係る研究推進のための支援訪問</p>	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実 (1), (2), (3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
11 教員研修計画等の策定（継続）	80 (80)	栃木県教員育成協議会等を活用し、「栃木県教員育成指標」や「栃木県教員研修計画」の策定や取組の推進を図る。	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
12 教職員研修事業（継続）	5,511 (5,479)	<p>教職員の資質・能力の向上を図るための基本研修及び専門研修を実施する。</p> <p>(1) 初任者研修 (2) 新規採用研修（養護教諭・学校栄養職員・実習助手・事務職員・寄宿舎指導員） (3) 教職等経験者研修（教諭・養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員・実習助手・事務職員・寄宿舎指導員） (4) 教員研修 (5) 児童・生徒指導及び教育相談に関する研修 (6) 特別支援教育に関する研修 (7) 長期研修（内地留学） (8) 通所研修（指導不適切教員研修）</p>	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
13 調査研究の実施（一部新規）	482 (501)	<p>学校教育の内容や方法等及び生涯学習の在り方や支援の方法等の改善・充実を図るため、各種の調査研究を実施する。 (研究主題)</p> <p>☆(1) 地域連携教員に関する調査研究 (2) 高等学校における教科指導充実に関する調査研究 ☆(3) 小・中学校における教科指導充実に関する調査研究 (4) 教育の情報化に対応した学校の在り方に関する調査研究 (5) 学校における居心地向上実践研究事業 (6) 特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメント ～一人一人の自立を支える教育活動の質の向上を目指して～ ☆(7) 不登校対策に関する調査研究</p>	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
14 教育相談事業（継続）	279 (311)	<p>学校生活や発達に関する悩み・不安を抱える幼児児童生徒及び保護者等に対して、問題解決に向けた助言・援助を行う。</p> <p>(1) 来所相談 (2) 学校支援</p>	基本施策 2 児童・生徒指導の充実(2)
15 教育充実振興事業（継続）	802 (845)	<p>教職員の資質・能力の向上及び児童生徒の研究意欲の高揚に資するための事業を実施する。</p> <p>(1) 栃木県教育研究発表大会 (2) 教育支援特別講座 (3) 各種展覧会・コンクール</p>	

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
16 教育統計調査（継続）	874 (957)	本県の教育に関する基本的な資料の収集や調査を行う。 (1) 教育基本調査 (2) 教育行政資料の編集 (3) 文部科学省委託調査	
17 文書館資料の充実と普及（継続）	22,590 (18,194)	古文書及び将来貴重な歴史資料となる県の公文書等を収集・整理・保存し、県民の閲覧・利用に供するとともに学術的な調査研究を行う。	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける 人材の育成(1), (2)
18 県立教育支援センター運営事業費（一部新規）	24,153 (4,340)	県立教育支援センターを不登校の総合拠点として、不登校の未然防止・初期対応・支援の一体的な推進を図る。 ☆(1) 県立教育支援センターの運営 (2) 不登校総合対策の推進 (3) 学校における居心地向上実践研究 ☆(4) メタバースを活用した支援整備 (5) 福祉や医療との連携体制づくり ☆(6) 保護者向けの講演会・相談会・交流会	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の 充実(2)
19 学校教育タブレット端末等の更新（一部新規）	1,650,967 (5,679,942)	公立学校における情報通信機器の計画的な整備を図る。 (1) 公立学校情報通信機器整備基金積立事業 (2) 学校教育タブレット端末等購入支援事業 ☆(3) 高校段階における端末購入支援事業	基本施策9 教育DXの推進(3)
20 統合型校務支援システム県域共同調達事業（新規）	7,260 (-)	☆統合型校務支援システムの共同調達に向けて、仕様及び調達方式の調査等を行う。	基本施策9 教育DXの推進(3)

施設課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
1 県立学校施設長寿命化推進事業 (継続)	2,174,915 (2,704,423)	「栃木県立学校施設長寿命化保全計画」に基づく県立学校施設の計画的な改修等を行う。 ・ 屋根、外壁改修等	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
2 県立学校空調設備整備事業 (新規)	809,448 (-)	県立学校の空調設備の整備を行う。 ☆(1) 県立学校体育館空調設備の整備 ☆(2) 県立学校特別教室空調設備の整備	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
3 県立学校施設照明LED化事業 (新規)	129,556 (-)	「県有施設省エネ加速化事業Ⅱ期計画」に基づく県立学校施設の照明LED化を行う。 ☆(1) 高等学校校舎等施設照明のLED化 ☆(2) 特別支援学校校舎等施設照明のLED化	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
4 高等学校校舎等の維持管理等 (継続)	685,808 (807,281)	高等学校の校舎等の整備及び維持管理を行う。 (1) 校舎等の維持補修 (2) 普通教室の空調設備更新	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
5 特別支援学校校舎等の維持管理等 (継続)	747,644 (615,992)	特別支援学校の校舎等の整備及び維持管理を行う。 (1) 校舎等の維持補修 (2) 校舎等の整備	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
6 高等学校の管理運営 (継続)	1,611,096 (1,611,582)	高等学校の管理運営を行う。 (1) 管理運営に必要な経費の確保 (光熱水費、施設管理委託料、消耗品費等) (2) 図書、教材及び備品の整備	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
7 特別支援学校の管理運営 (継続)	1,127,937 (1,129,698)	特別支援学校の管理運営を行う。 (1) 管理運営に必要な経費の確保 (光熱水費、施設管理委託料、給食調理業務委託料、消耗品費等) (2) 図書、教材及び備品の整備 (3) スクールバスの民間委託による運行	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
8 産業教育設備の整備 (継続)	17,586 (18,638)	産業教育のための実験実習設備の整備を行う。 ・老朽化設備の更新等	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
9 公立学校施設の整備促進 (継続)	4,661 (4,497)	公立小・中・義務教育学校の施設整備促進のための指導・助言を行う。 (1) 教育環境向上と老朽化対策の計画的・効率的な整備の促進 (2) 避難所ともなる学校施設の防災機能強化(バリアフリー化など)の促進	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)

学校安全課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
1 学校の安全対策 (継続)	191,370 (191,747)	学校教育活動における安全確保のための取組等を行う。 (1) 学校安全推進事業 ① 学校安全指導者研修会の開催 ② 安全管理・危機管理研修会等の開催 ③ 高等学校交通問題地域連絡協議会の活動支援 (2) 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 (3) 学校安全総合支援事業 (4) 高等学校安全登山対策事業 ① 登山計画審査会の開催 ② 登山のあり方等に関する検討委員会の開催 ③ 「啓発の場」の維持管理 (5) 日本スポーツ振興センター災害共済 (6) 安全管理内地留学派遣事業	基本施策1 学校安全の徹底・充実 (1), (2), (3)
2 児童・生徒指導の推進 (継続)	181,772 (163,364)	児童生徒の社会的自立を目指す児童・生徒指導の充実を図る。 (1) 学校支援の推進 ① スクールサポート推進事業 ② スクールソーシャルワーカー活用事業 ③ SNSを活用した相談事業 ④ ネットパトロール事業 ⑤ スクールロイヤー活用事業 ⑥ いじめ問題等解決支援事業 (2) 問題行動等の対策 ① 問題行動等未然防止プログラム事業 ② ネットトラブル未然防止事業 (3) 児童・生徒指導の推進 ① 児童・生徒指導推進委員会の開催 ② 児童・生徒指導推進中央・地区別研修会の開催 ③ 学業指導応援チーム派遣事業 ④ 学校における子どもの居場所と絆づくり支援事業	基本施策2 児童・生徒指導の充実 (1), (2), (3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
3 教職員の健康管理の充実 (継続)	256,286 (249,408)	教職員の健康の保持増進と職場における安全の確保を図る。 (1) 健康診断の実施 ① 定期健康診断、特殊健康診断等の実施 ② 人間ドック負担金 (2) 県立学校労働安全衛生管理体制の整備 ① 産業医（又は職員健康管理医）の配置 ・ 職員の健康管理 ・ 長時間勤務者等の面接指導 ② 安全衛生管理者等研修会の開催 (3) メンタルヘルス関連事業の実施 ① メンタルヘルス対策事業 ・ メンタルヘルス研修 ・ メンタルヘルス講座 ・ 学校メンタルヘルスサポート事業 ② 県立学校教職員ストレスチェック事業 ③ 栃木県公立学校職員健康対策委員会	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
4 恩給・退職年金の支給 (継続)	3,689 (5,729)	昭和 37 年 11 月 30 日までに退職した教職員等に、恩給・退職年金を支給する。	

義務教育課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
1 新教育課程定着・促進支援 (継続)	128 (128)	児童生徒にとって生きて働く知識及び技能の習得や未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等の育成を図るとともに、探究心や創造性に優れた人材育成を図る。 ・科学の甲子園ジュニア栃木県大会の開催	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(2) 基本施策6 新たな価値を創造する力を育 む(2)
2 教育課程研究 (継続)	750 (836)	小・中学校における教育課程の編成と実施について充実を図る。 ☆(1) 総合的な学習の時間応援チーム派遣事業 (2) 各教科等担当指導主事研修会の開催 (3) 「現職教育資料」及び「指導の指針」の作成	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(2)
3 英語教育強化事業 (継続)	8,581 (8,973)	学習者用デジタル教科書などを効果的に活用した学習指導を先導的に行うモデル校を指定し、児童生徒の英語力及び教員の指導力向上を図る。 (1) 学習者用デジタル教科書等についての実践的研究事業 (2) 英語教育応援チーム派遣による学校支援	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(2) 基本施策6 新たな価値を創造する力を育 む(3)
4 豊かな心を育む教育推進事業 (継続)	2,119 (2,154)	学校の教育活動全体を通じた道徳教育の改善・充実を図るとともに、児童生徒の社会性や豊かな人間性を育むため、家庭や地域社会と連携を図った体験活動を促進する。 (1) 特色ある道徳教育支援事業 ① 研究指定校における道徳教育の研究成果を普及 ② 道徳教育応援チーム派遣による学校支援 ③ 新任道徳教育推進教師研修会の実施 ④ 道徳教育ハンドブック等の普及・啓発、郷土資料集の活用 (2) 小学校小動物飼育指導担当教員研修事業	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(3)
5 不登校総合対策 ※ 義務教育課に関すること (継続)	272,974 (233,785)	小・中学校及び義務教育学校に、スクールカウンセラー等を配置するとともに、校内教育支援センターにおいて学習支援等を行う指導員の配置に要する経費を市町に助成することにより、学校における支援体制の充実を図る。 (1) スクールカウンセラー等活用事業 ・配置校：全公立小・中学校及び義務教育学校 ・重点配置校指定制度の実施 (2) 校内教育支援センター支援推進事業	基本施策2 児童・生徒指導の充実(2) 基本施策3 多様なニーズに対応した教育 の充実(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
6 学校生活適応支援事業 (継続)	1,400 (1,400)	経済的な理由で教育支援センター等に通うことが困難な児童生徒について、社会的自立に向けた学習等の活動に取り組むことができるよう支援を行う。 ・不登校児童生徒に対する経済的支援推進事業	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(2)
7 幼児教育センター事業 (継続)	782 (864)	幼児期の教育の充実に向け、教職員の専門性の向上を図るとともに、幼児教育と小学校教育への円滑な接続を目指し、幼稚園・こども園・保育所と小学校・義務教育学校との連携を深化・拡充する。 (1) 幼児教育センター事業 (2) 幼児教育推進体制を活用した幼保小の架け橋プログラム促進事業	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(1)
8 進路指導の充実 (継続)	13 (14)	研修等を通して、進路指導・キャリア教育の充実を図る。 ・中学校進路指導主事研究協議会の実施	基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(1)
9 ふるさと学習の推進 (継続)	— (—)	ふるさとへの理解を深める学習を推進し、ふるさとへの愛情を涵養する。また、「とちぎふるさと学習ホームページ」を充実させ、「ふるさと学習資料集(デジタルブック)」と合わせて、活用促進を図る。 ・とちぎふるさと学習推進事業	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(1)
10 帰国・外国人児童生徒教育の充実 (継続)	50,920 (40,462)	日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒に対し、県内どの地域においても細やかな指導ができるよう支援体制の充実を図る。 (1) 帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業 (2) 帰国・外国人児童生徒教育研究協議会 (3) 外国人児童生徒教育拠点校の指定 (4) 内地留学生の派遣	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(3)
11 エネルギー教育推進事業 (継続)	2,000 (2,000)	児童生徒がエネルギーや環境について体系的に理解することができるよう、各教科等横断的に学ぶことを通して、エネルギーや環境問題等に対する理解の促進を図る。 (1) エネルギー教育推進事業 (2) 環境教育の啓発・推進	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(2) 基本施策6 新たな価値を創造する力を育む(1),(2),(3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
12 福祉教育の充実 (継続)	— (—)	関係機関と連携し、福祉教育の一層の充実を図る。 ・福祉教育の啓発・推進	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1), (2), (3) 基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実(1) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(1)
13 人権教育の推進 (継続)	53 (53)	人権教育の一層の充実を図る。 (1) 各教育事務所への人権教育担当指導主事の配置 (2) 地区別人権教育研修会の開催 7会場 (3) 人権教育担当指導主事会議等の開催 3回 (4) 人権教育研究学校への指導 1校 (5) 内地留学生の派遣	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実(1), (2), (3)
14 スクールリーダーの育成 (継続)	1,410 (1,410)	宇都宮大学教職大学院へ現職教員を派遣する。 ・宇都宮大学教職大学院入学料補助事業(補助率1/2)	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
15 へき地・複式教育の充実 (継続)	— (—)	へき地指定校、複式学級を有する学校等における教育の充実を図る。 ・複式学級担当教員研究会の開催	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
16 市町立中学校部活動指導員配置事業費(文化部) (継続)	22,048 (24,544)	教員の部活動指導の負担軽減のため、市町立中学校における部活動指導員(文化部)の配置に対する助成を行う。 ・校数、人数 36校、42人 ・配置 市町立中学校	基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(3)
17 学校図書館司書教諭講習 (継続)	422 (400)	学校図書館司書教諭の資格取得のための単位修得機会として、学校図書館法に基づく学校図書館司書教諭講習を行う。	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
18 とちぎ学力向上推進事業 (継続)	88,443 (83,717)	とちまる学力向上プログラムを推進し、教師による授業改善と児童生徒による学習改善の一体的な充実を図る。 (1) CBTとちまるチェックの実施 (2) 学力向上コーディネーター派遣事業 (3) 学力向上推進リーダー配置事業(職員費) (4) CBTとちまるチェック等活用研修会の開催 (5) 学力向上戦略会議の開催	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
19 教職員の人材確保 (継続)	4,100 (3,831)	<p>教員選考試験及び昇任試験において、面接試験を充実するなど 広い観点から選考し、教職員の人材を確保する。</p> <p>(1) 新規採用教員選考試験 ・第1次試験 7月、第2次試験 8月</p> <p>(2) 管理職等選考試験</p>	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
20 教職員研修事業の改善充実 (継続)	191,624 (182,932)	<p>教職員の資質と指導力の一層の向上を図る。</p> <p>(1) 小・中学校関係</p> <p>① 初任者研修事業 ・小・中学校新任教員</p> <p>② 教員内地留学等派遣 ・内地留学 小 36人、中 20人 ・大学院研修教員派遣 小 10人、中 7人</p> <p>③ 教員の社会体験研修 ・1年コース 2人</p> <p>④ 中堅教諭等資質向上研修</p> <p>⑤ 新採養護教諭研修</p> <p>⑥ 中堅養護教諭資質向上研修</p> <p>⑦ 新採学校栄養職員研修</p> <p>⑧ 中堅栄養教職員資質向上研修</p> <p>⑨ 指導力向上研修</p>	基本施策 1 学校安全の徹底・充実(2) 基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
21 教職員の適正配置の推進 (継続)	— (—)	<p>次の観点に立って適切な人事を行う。 (職員費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材を抜てきして人事の刷新を図る。 ・人事異動を職員の資質向上のための機会ととらえ、人材の育成を重視した職員配置に努める。 ・勤務実績、年齢及び同一校勤続年数等を考慮して適材を適所に配置する。 ・学校間の職員構成の均衡を図る。 ・広域にわたる人事の交流を図る。 	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
22 いきいきプロジェクト (少人数学級の充実) (継続)	1,364,275 (2,039,422)	<p>学力の向上及び児童生徒一人一人のよさや可能性を引き出して 育てる教育の推進のため、義務教育全ての学年で 35 人以下学級を 実施する。 (職員費)</p>	基本施策 5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
23 スマイルプロジェクト (非常勤講師配置の充実) (継続)	679,358 (498,153)	指導困難な状況が見られる学級・学校に非常勤講師を配置し、児童生徒一人一人にきめ細かな指導を行う。 小中学校非常勤講師配置事業 220人 ・小学校低学年 ・特別支援学級 ・その他	
24 かがやきプロジェクト (加配の活用) (継続)	— (—)	教員の指導力の向上や加配の活用方法の充実により、学校全体の学力の向上を目指す。(職員費) (1) 学力向上推進リーダーの配置(再掲) 担当校の教員の指導力の向上を図る。 (2) 学力向上実践加配の配置 実効性のある学力向上対策を図る。	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(2)
25 少人数授業、通級指導等の推進 (継続)	— (—)	文部科学省により措置された職員を配置して、少人数授業や通級指導等を推進し、個に応じた多角的な教育指導を行う。 (職員費)	基本施策3 多様なニーズに対応した教育 の充実(1)
26 補充教職員の充実 (継続)	— (—)	教育指導の充実や学校運営の円滑化を図るため、補充教職員を措置する。(職員費) (1) 傷病休暇補充教職員 小47人、中33人 (2) 介護休暇補充教職員 小9人、中5人 (3) 長期研修等補充教員 小1人	
27 免許外教科担任解消等の非常勤講師配置の推進 (継続)	242,709 (194,359)	教科指導の改善及び学校教育の多様化への対応のため、各種の非常勤講師を配置する。 (1) 免許外教科担任解消 中41人 (2) 妊娠時保健体育実技指導補助 小月平均1人、中月平均1人 (3) 長期研修等代替 中2人 (4) 主幹教諭業務担当教員代替 小23人、中18人 (5) 傷病休暇取得教員補充 小14人、中20人 (6) 児童心理治療施設児童等支援 3人	

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
28 教職員表彰 ※高校教育課と共催 (継続)	284 (315) 再掲	教職員表彰を次のとおり行う。 (1) とちぎ教育賞 10月 (2) 退職教職員感謝状贈呈 3月 ※高校教育課の予算を共有	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
29 教員業務支援事業費 (継続)	95,760 (96,802)	教員の働き方改革等のため、市町立小・中学校の教員業務支援員、副校長・教頭マネジメント支援員の配置に対する助成を行う。 ・教員業務支援員 200人 ・副校長・教頭マネジメント支援員 5人 ・配置 市町立小・中学校	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
30 教育職員免許法認定講習の実施 (継続)	1,992 (1,992)	教育職員免許法認定講習を実施して、特別支援学校教諭免許状及び隣接校種免許状等の取得に必要な単位を修得させ、教育職員の資質の向上を図る。 ・会場 宇都宮大学、白鷗大学、栃木県総合文化センター(予定)、栃木県庁研修館(予定) ・時期 7月下旬～8月(予定) ・開設コース 小学校1種、2種、中学校1種、2種 高等学校教諭1種、特別支援学校1種、2種	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (2)
31 学校教育設備等の整備促進 (継続)	— (一)	学校教育における設備等の充実を図る。 <国から市町への直接補助> (1) 理科教育設備整備 (2) 理科観察実験支援事業	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進 (3)
32 教育の機会均等の確保 (継続)	1,976 (2,747)	教育の機会均等を確保するため、就学等が困難となった幼児児童生徒に対する支援等を実施する。 (1) 被災児童生徒就学支援等事業 <国から市町への直接補助> (1) ヘキ地児童生徒援助費等補助 (スクールバス購入費等) (2) 要保護児童生徒援助費補助 (3) 特別支援教育就学奨励費補助 (特別支援学級分)	

高校教育課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
1 教職員研修事業の改善充実 (継続)	69,000 (57,144)	教職員の資質と指導力の一層の向上を図る。 (1) 初任者研修事業 ・高等学校及び特別支援学校新任教員 (2) 教員内地留学等派遣 ・内地留学 高校 2人、特別支援学校 5人 ・教育大学大学院、教職大学院派遣 特別支援学校 2人 (3) 教員の社会体験研修 ・1年コース 1人 (4) 中堅教諭等資質向上研修 (5) 新採養護教諭研修 (6) 中堅養護教諭資質向上研修 (7) 指導力向上研修	基本施策1 学校安全の徹底・充実(2) 基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)
2 児童・生徒指導及び教育相談 体制等の充実(継続)	46,942 (47,303)	自己指導能力の育成を通して、児童生徒の社会的自立を目指す 児童・生徒指導の充実を図る。 (1) 児童・生徒指導の充実 ・県立学校生徒指導連絡協議会の開催 (2) 学校教育相談の充実 ① スクールカウンセラー等活用事業 配置校 県立高校 60校 ② 県立学校教育相談連絡協議会の開催	基本施策2 児童・生徒指導の充実(2) 基本施策3 多様なニーズに対応した教育の 充実(2)
3 帰国・外国人生徒に対するき め細かな支援事業(継続)	8,092 (7,726)	専門的な知識を有する日本語指導支援員を配置することによ り、日本語教育が必要な生徒等に対する指導・支援の充実を図 る。 ・人数 9人 ・配置 県立高校	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の 充実(3)
4 生命尊重の教育の充実 (継続)	- (-)	自他の生命を尊重する教育を推進する。 ・生命尊重教育の啓発指導	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の 充実(1) 基本施策5 これからの時代に求められる資 質・能力の育成(3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
5 国際教育の充実 (継続)	157,165 (158,068)	国際性豊かな生徒を育成する。 (1) 国際理解教育の充実 ・ 国際交流研修会の開催 (2) 外国語教育の充実 ① 高等学校A L T活用事業 (外国語指導助手 30人) ② 栃木県高等学校英語弁論大会	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実 (1) 基本施策5 これからの時代に求められる資質・ 能力の育成(2) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(3)
6 人権教育の推進 (継続)	144 (160)	指導体制の充実と指導者の資質向上を図る。 (1) 人権教育指導者研修への派遣 (2) 人権教育実践研究会の開催 (3) 人権教育研究学校の指定 (4) 人権教育内地留学生の派遣	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実 (1), (2), (3)
7 道徳教育・情操教育の充実 (継続)	－ (－)	心身ともに調和のとれた生徒の育成を図る。 (1) 道徳的実践力を育成するための特別活動の充実 (2) 道徳教育指導者養成研修への派遣	基本施策5 これからの時代に求められる資質・ 能力の育成(3)
8 産業教育の推進 (継続)	415 (394)	産業教育の充実振興を図る。 (1) 産業教育の推進 ① 産業教育審議会の開催等 ② 産業教育学科主任等連絡協議会の開催 ③ 産業教育担当教員の現場実習派遣 (2) 研究発表会、技術競技大会の振興 (3) 文部科学省主催研修会への教員派遣 ① 産業・情報技術等指導者養成研修等	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1), (3)
9 農業教育高度化事業費 (継続)	2,859 (3,139)	農業高校におけるスマート農業に係るカリキュラムの充実を図る。 ・スマート農業の充実 ・就農意欲を喚起するための活動	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1)
10 環境教育・エネルギー教育の充 実(継続)	4,000 (4,000)	環境教育・エネルギー教育の一層の充実を図る。 (1) エネルギー教育推進事業 県立学校 5校 (2) 環境教育の啓発・推進	基本施策5 これからの時代に求められる資質・ 能力の育成(2) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1), (2), (3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
11 キャリア教育の充実 (継続)	2,653 (2,844)	生徒が社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるようキャリア教育の充実を図る。 (1) インターンシップの推進 ①ジョブ型インターンシップ 県立高校30校程度 ②探究型インターンシップ 県立高校4校程度 (2) 高校生未来の職業人育成事業	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1), (2), (3)
12 進路指導の充実 (継続)	9,622 (10,209)	個々の生徒の能力・適性、進路等を踏まえた進路指導の充実を図る。 (1) 中高一貫教育校ガイダンス事業 ・パンフレット作成、説明会の開催 (2) 中高連携進路指導 ・県立高校での一日体験学習の実施 (3) 県立高校ガイダンス事業 (4) キャリア教育・進路指導連絡協議会の開催 (5) 文部科学省主催研修会への教員派遣 ・全国キャリア教育・進路指導担当者等研究協議会	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1)
13 福祉教育の充実 (継続)	－ (－)	福祉教育の一層の充実を図る。 (1) 社会福祉の充実や共生社会の実現に主体的に取り組もうとする意欲や態度の育成 (2) 福祉教育の啓発・推進	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1), (2), (3) 基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実(1) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1)
14 STEAM教育推進事業費 (継続)	2,700 (3,000)	県立高校において、教科等横断的な学びであるSTEAM教育を推進し、新しい価値を提供できる人材の育成を図る。 (1) STEAM教育推進教員研修 (2) 外部人材の活用 (3) 成果発表会の実施	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(2), (3)
15 ふれあい活動高校生のつどいの開催(継続)	199 (399)	高校生の自主的・創造的な活動や国際理解に関わる諸活動に発表の場を与え、次世代を担う高校生の豊かな人間関係づくりとグローバル人材の育成を図る。	基本施策6 持続可能な社会の創り手として 学び続ける人材の育成(1), (2), (3)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
16 指導内容・方法の改善充実 (継続)	6,955 (5,455)	各高等学校の特色に応じた指導の充実、学力の質の向上、個性・能力の伸長及び確かな学力の定着を図るとともに、生徒の実態に即した望ましい学習指導を実施する。 (1) 国の事業を活用した学力向上の推進 ① スーパーサイエンスハイスクール ② DXハイスクール (2) 英語ディベート大会、科学の甲子園栃木大会の実施 (3) 指導事務主管部課長会議派遣 (4) 学校訪問による指導 (5) 授業公開の推進	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(2) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(2),(3)
17 グローバル人材育成事業 (継続)	5,400 (12,100)	国際的に活躍できる人材を育成する。 (1) 高校生短期留学プログラム支援事業 (2) 県立学校短期留学支援事業	基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(3)
18 とちぎグローバルゲートウェイ事業(継続)	28,800 (4,193)	☆高い語学力・コミュニケーション能力等を育成することにより、グローバル社会で活躍する人材を育成する。 ・研究指定校における英語のみを使用した生徒向け特別講座の実施 ・言語活動の充実に向けた教員研修	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(2) 基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(3)
19 学校評議員制度の推進 (継続)	1,229 (1,575)	各学校に学校評議員を置き、地域に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携協力しながら特色ある教育活動を展開する。	基本施策7 ふるさとの未来を担う力を育む(2)
20 学校運営協議会制度の推進 (継続)	3,204 (3,576)	コミュニティ・スクールにより、学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進める。	基本施策7 ふるさとの未来を担う力を育む(2)
21 学校評価の推進 (継続)	－ (－)	各学校の実情に応じた実効性のある学校評価を推進する。	基本施策7 ふるさとの未来を担う力を育む(2) 基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(1)
22 体験活動の充実 (継続)	－ (－)	各学校における日本や地域の伝統文化に関わる体験活動や交流体験活動等を推進し、児童生徒の他者への思いやりや社会性、豊かな人間性を育む。	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(1)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
23 情報教育の充実 (継続)	－ (－)	情報通信ネットワーク等の活用による学習指導の改善を図る。 (1) 学校教育の情報化指導者養成研修派遣 (2) 情報教育担当者連絡協議会の開催 2回	基本施策9 教育DXの推進(1), (2)
24 高等学校教育改革促進事業費 (新規)	25,344 (－)	☆高等学校教育改革促進等基金を活用し、県立高等学校教育改革の実施に向けた体制構築を図る。	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進 (1), (2), (3)
25 創意ある教育課程の編成と 実施(継続)	－ (－)	生徒一人一人の個性を生かし、豊かな人間性の育成を図る。 (1) 「県立学校における指導の指針」の作成と配布 (2) 教頭事務連絡会、教務主任連絡協議会等の開催 (3) 教育課程研究協議会の開催	
26 教育の機会均等の確保 (継続)	3,696,698 (3,171,642)	教育の機会均等を確保するために支援等を実施する。 (1) 高等学校等就学支援金支給事業 (2) 高等学校学び直し支援金支給事業	
27 定時制・通信制教育の振興 (継続)	3,604 (3,604)	定時制・通信制教育の振興を図る。 (1) 定通修学奨励費の貸与、教科書等無償給与 (2) 県定通文化発表会の開催	
28 県立学校部活動指導員配置事業 (文化部) (継続)	21,621 (21,623)	専門的な知識・技能を有する部活動指導員を配置することにより、部活動の充実、活性化及び教員の負担軽減を図る。 ・人数 18人 ・配置 県立学校	基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(3)
29 教職員の人材確保 (継続)	3,925 (1,425)	教員選考試験及び昇任試験において、面接試験を充実するなど広い観点から選考し、教職員の人材を確保する。 (1) 新規採用教員選考試験 ・第1次試験 7月、第2次試験 8月 ・面接委員(民間人)の委嘱 (2) 管理職等選考試験	基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策																				
30 教職員の適正配置の推進 (継続)	- (-)	次の観点に立って適切な人事を行う。(職員費) ・人材を抜てきして人事の刷新を図る。 ・人事異動を職員の資質向上のための機会ととらえ、人材の育成を重視した職員配置に努める。 ・勤務実績、年齢及び同一校勤続年数等を考慮して適材を適所に配置する。 ・学校間の職員構成の均衡を図る。 ・地域相互間、学科間及び課程間の人事交流を推進する。	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)																				
31 教職員表彰 (継続) ※義務教育課と共催	284 (315)	教職員表彰を次のとおり行う。 (1) とちぎ教育賞 10月 (2) 退職教職員感謝状贈呈 3月	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(2)																				
32 学校の規模や配置の適正化 推進 (継続)	- (-)	<p>高校教育の質的な充実と活性化を図るため、生徒の増減に合わせて学校の規模や配置の適正化を推進する。 (職員費)</p> <p>(1) 全日制課程 定員 10,795 人、前年比 280 人減</p> <p>① 学級数の増減 7 学級減</p> <p>② 普通科、専門学科、総合学科の割合 (普通科等)(専門学科)(総合学科)</p> <table border="1" data-bbox="913 943 1424 1102"> <tr> <td>R 3 年度</td> <td>59.6%</td> <td>31.0%</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>R 4 年度</td> <td>59.3%</td> <td>31.2%</td> <td>9.5%</td> </tr> <tr> <td>R 5 年度</td> <td>59.6%</td> <td>31.0%</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td>R 6 年度</td> <td>58.9%</td> <td>31.4%</td> <td>9.8%</td> </tr> <tr> <td>R 7 年度</td> <td>59.3%</td> <td>30.7%</td> <td>10.0%</td> </tr> </table> <p>(2) 定時制課程 定員 560 人、前年度比増減なし</p>	R 3 年度	59.6%	31.0%	9.4%	R 4 年度	59.3%	31.2%	9.5%	R 5 年度	59.6%	31.0%	9.4%	R 6 年度	58.9%	31.4%	9.8%	R 7 年度	59.3%	30.7%	10.0%	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(1)
R 3 年度	59.6%	31.0%	9.4%																				
R 4 年度	59.3%	31.2%	9.5%																				
R 5 年度	59.6%	31.0%	9.4%																				
R 6 年度	58.9%	31.4%	9.8%																				
R 7 年度	59.3%	30.7%	10.0%																				
33 教員業務支援事業費 (継続)	195,613 (182,268)	教員の働き方改革を推進するため、教員業務支援員を配置する。 ・障害者を優先的に採用 ・人数 60 人 ・配置 県立学校	基本施策 10 学校の魅力化・特色化の推進(3)																				

特別支援教育課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
1 特別支援教育の指導体制の充実 (継続)	745 (788)	小・中・高等学校等及び特別支援学校における特別支援教育の指導体制の充実を図る。 (1) 特別支援学校等への訪問指導の実施 (2) 関係連絡協議会等の開催 (3) 特別支援学級担任等を対象とした学習指導研修会の開催	基本施策 3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
2 校内支援体制の強化充実 (継続)	779 (779)	小・中・高等学校等における校内支援体制の強化充実及び共生社会の実現に向けた啓発を図る。 (1) 小・中・高等学校等の教頭を対象とした研究会の開催 (2) 高校生を対象とした講演会の開催	基本施策 3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
3 発達障害専門家等の派遣 (継続)	300 (300)	発達障害のある幼児児童生徒に対する支援の充実を図る。 ・幼稚園・小・中・高等学校等への発達障害専門家チーム等の派遣	基本施策 3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
4 インクルーシブ教育エリアコーディネーターの配置 (継続)	13,289 (13,033)	専門的な知識を有するインクルーシブ教育エリアコーディネーターを教育事務所に配置することにより、県内におけるインクルーシブ教育システムの充実を図る。 ・人数 5人 ・配置 5教育事務所 (1) 連絡協議会の運営 (2) 学校巡回指導の実施 (3) 研修の実施 (4) インクルーシブ教育エリアコーディネーター等を支援するアドバイザーの配置(2人)	基本施策 3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
5 入院高校生の支援 (継続)	3,690 (3,353)	高等学校における長期入院生徒に対する教育支援の充実を図る。	基本施策 3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
6 高等学校における特別支援教育の推進 (継続)	11,293 (10,444)	高等学校における通級による指導を含む特別支援教育の充実に係る校内支援体制の強化及び特別支援教育コーディネーターの専門性向上を図る。 (1) 特別支援教育コーディネーターによる指導を行うための非常勤講師の配置 (2) 特別支援教育コーディネーターの専門性向上のための研修の実施	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
7 交流及び共同学習の推進 (継続)	540 (1,456)	特別支援学校と小・中・高等学校等の幼児児童生徒との交流及び共同学習を推進する。 (1) 学校間交流及び居住地校交流の実施 (2) モデル事業における有識者の派遣 (3) 推進委員会の開催	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
8 特別支援学校センター的機能の充実 (継続)	717 (736)	特別支援学校の地域における特別支援教育のセンターとしての役割の充実を図る。 (1) 障害のある幼児の教育相談の実施 (2) 小・中・高等学校等の教員に対する指導力向上のための支援	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
9 特別支援学校における教育課程の充実 (継続)	161 (179)	カリキュラム・マネジメントをはじめとした特別支援学校における教育課程の改善・充実に係る取組の取組を推進し、教育課程を中心に据えて教育活動の質の向上を図る。 (1) 栃木県特別支援学校教育課程説明会の開催 (2) モデル事業における有識者の派遣	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
10 自立活動指導の充実 (継続)	653 (653)	特別支援学校の自立活動の指導における教員の専門性の向上を図る。 ・理学療法士等の外部専門家の知見を活用した校内研修会の開催	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
11 生活に関する指導・支援の充実 (一部新規)	884 (1,232)	特別支援学校(知的障害)における生活に関する指導・支援の充実を図る。 ☆(1) 特別支援学校(知的障害)への寄宿舎指導員の配置 (2) 障害の状態等に応じた校内宿泊学習等の実施 (3) 長期休業中の宿泊学習の実施	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
12 職業教育の推進 (継続)	5,700 (5,301)	特別支援学校(知的障害)における職業教育と就労支援の充実を図る。 (1) 職業教育の充実 企業等アドバイザーの活用 (2) 就労支援体制の構築 ① 就労支援コーディネーターの活用 ② 企業向けセミナーの開催	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
13 医療的ケア実施体制の強化 (一部新規)	141,605 (94,615)	医療的ケアを必要とする幼児児童生徒の教育の充実に向けた、安心安全な医療的ケアの実施体制の強化を図る。 (1) 安心安全なケアを行うための学校看護師の配置 (2) 校外学習における医療的ケアの実施(移動手段の確保を含む) ☆(3) 修学旅行等における学校看護師対応モデル事業の実施 (4) 訪問看護師との連携による医療的ケア児の継続的な支援 (5) 研修の充実(学校看護師・教員を対象) (6) 必要な医療器具等の整備	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
14 教育と福祉等の連携強化事業 (継続)	864 (1,089)	教育や福祉等における支援情報の共有や卒業後の学びにつなぐ関係機関との連携を推進する。 (1) 学校と障害福祉サービス事業所等における支援計画の共有 (2) 卒業後の学びの場への体験的な参加の実施	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
15 特別支援学校校舎等の整備 ※施設課事業の再掲	656,891 (458,082)	特別支援学校の校舎等を整備する。 (1) 岡本特別支援学校の新校舎整備 (2) 食堂棟の整備等 (3) 生活学習施設の改修 (4) 校舎のバリアフリー化	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1) 基本施策10 学校の魅力化・特色化の推進(3)
16 障害のある児童生徒の教育支援の推進 (継続)	232 (232)	障害のある幼児児童生徒の適切な教育支援を推進する。 (1) 県教育支援委員会の開催 3回 (2) 教育支援地方研究協議会の開催 3回 (3) 教育支援に関する訪問支援の実施	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)
17 特別支援学校就学奨励費の支給 (継続)	323,693 (268,364)	特別支援学校の幼児児童生徒の保護者等に対して、教科用図書の入費、学校給食費、交通費等を支給する。	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の充実(1)

生涯学習課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
1 生涯学習・社会教育の総合的な推進（継続）	410 (795)	栃木県生涯学習推進計画（七期計画）に基づき、生涯学習・社会教育に関する施策を総合的に推進する。 (1) 生涯学習推進体制の充実 (2) 生涯学習審議会及び社会教育委員会議の開催	基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(1),(2) 基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(2)
2 多様な学習機会の提供等（継続）	2,442 (2,438)	全ての県民が生涯にわたって生き生きと充実した生活を送り、活躍できるよう、関係機関と連携し、ライフステージに応じた多様な学習機会を提供する。 (1) 「とちぎ県民カレッジ」の充実 (2) 栃木県学習情報提供システムの運用 (3) 生涯学習ボランティアセンター運営等 (4) 総合教育センターにおける生涯学習指導者等の養成や各種セミナー等の開催	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(2)
3 「とちぎ子どもの未来創造大学推進事業」の充実（継続）	1,581 (1,194)	大学、企業等と連携し、専門性の高い「本物」に触れる学習機会を提供する。 (1) とちぎ子どもの未来創造大学「本物」体験講座 (2) とちぎ未来大使「夢」講座 等	基本施策6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成(3)
4 県立図書館の充実（継続）	90,238 (148,385)	県民の生涯学習を支援するため、県立図書館を運営・管理するとともに、資料等の充実を図る。 (1) 県立図書館の管理・運営 (2) 地域資料の収集・提供 (3) 栃木県図書館総合目録システムの運用 (4) 課題解決支援サービスの提供	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
5 青少年教育施設の運営・管理（継続）	1,074,089 (1,069,638)	<p>県民の生涯学習の機会の充実及び健全な青少年の育成に資するため、各青少年教育施設の充実を図るとともに、その利用を促進する。</p> <p>また、みかも自然の家の利用の促進及び運営等の充実を図るため、外部アドバイザーと連携しながらPFI事業者の運営状況等についてモニタリングを行う。</p> <p>(1) とちぎ海浜自然の家（指定管理） (2) なす高原自然の家（指定管理） (3) みかも自然の家（PFI） (4) モニタリング支援業務委託</p>	<p>基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(2)</p>
6 ふれあい学習の推進（継続）	221 (221)	<p>学校、家庭、地域社会が連携・協力し、交流活動や体験活動、学習活動を通してこどもの生きる力を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を図る「ふれあい学習」を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい学習推進委員会の開催等、推進体制の充実 ・地域実践交流会（ふれあい学習ネットワーク） ・地域コーディネーターの養成 	<p>基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(1)</p>
7 学校と地域の連携・協働の推進（一部新規）	29,346 (25,350)	<p>社会に開かれた教育課程の実現に向けた学校と地域の連携・協働を推進する。</p> <p>(1) 社会教育主事有資格者の養成及び資質向上 ・社会教育主事講習派遣等事業 ☆・社会教育主事講習運営事業（実施主体：総合教育センター）</p> <p>(2) 地域連携教員研修の実施</p> <p>(3) 学校と地域の連携・協働推進事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域学校協働活動推進員の養成 ② とちぎの県立学校コミ・スクサポート事業 ③ 市町が実施する地域学校協働活動への助成 	<p>基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(1),(2)</p> <p>基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける人材の育成(1),(2)</p>

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
8 地域クラブ活動の推進 (文化部) (一部新規)	14,754 (6,049)	生徒が継続的に文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するために、学校部活動の地域展開を推進する事業を実施する。 (1) 地域クラブ活動運営支援事業 ☆(2) 経済的困窮世帯の生徒への支援事業 (3) 部活動地域展開推進体制整備事業 ・県協議会開催事業 ☆・県アドバイザー等派遣事業	基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに 学び合う機会の充実(3)
9 家庭教育への支援 (継続)	12,985 (16,652)	家庭や地域など社会全体で心豊かで健やかな子どもたちを育む環境 づくりを促進するとともに、家庭教育支援者の養成・資質向上を図る とともに、子育てやこどものいじめ・不登校など、家庭教育、学校生 活などに関して、保護者と子どもからの相談に対応する。 (1) 家庭教育支援プログラム普及・定着事業 (2) 家庭教育オピニオンリーダー養成研修 (3) アウトリーチ型家庭教育支援事業 (4) いじめ防止に向けた地域アクション推進事業 (5) ホットほっと電話相談・メール相談	基本施策2 児童・生徒指導の充実(3) 基本施策3 多様な教育ニーズに対応した教育 の充実(2) 基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに 学び合う機会の充実(1)
10 とちぎの高校生「じぶん未 来学」の推進 (継続)	174 (174)	高校生が家族等の意義や役割、地域社会について主体的に学ぶため のプログラムを実施する。	基本施策6 持続可能な社会の創り手として学 び続ける人材の育成(1) 基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに 学び合う機会の充実(1)
11 青少年教育の充実 (継続)	247 (239)	不登校児童生徒を対象に、社会的自立のきっかけとなるような体験 活動の機会を提供する。 ・不登校児童生徒支援事業	基本施策3 多様なニーズに対応した教育の 充実(2)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	教育振興基本計画における 基本施策
12 読書活動の推進 (継続)	893 (994)	栃木県読書活動推進計画に基づき、県民の読書活動を推進する。 (1) 家庭・地域・学校等との連携による読書活動推進事業 (2) 高校生読書活動推進事業 ① 読書コンシェルジュ育成事業 ② 高校生読書ふれあい交流事業 ③ 本で広げる友達の輪推進事業 (3) 読書活動関係者交流会 (4) 子どもの読書ボランティア指導者養成講座	基本施策5 これからの時代に求められる 資質・能力の育成(3)
13 人権教育の推進 (継続)	395 (395)	社会教育における人権教育を推進する。 (1) 市町担当者等を対象とした指導者研修の開催 ① 人権教育指導者一般研修 ② 人権教育地区別指導者研修 (2) 人権に関する社会教育指導資料の活用促進	基本施策4 人権尊重の精神を育む教育の充実 (2)
14 生涯学習関係団体の育成 (継続)	2,153 (2,353)	生涯学習関係団体の活動の活発化を図るため、関係団体の活動への 助成等を行う。 (1) 生涯学習関係団体活動助成 ・栃木県公民館連絡協議会ほか6団体 (2) 児童生徒文化活動振興事業費補助 ・栃木県高等学校文化連盟ほか1団体	基本施策8 ふるさとを愛し、生涯学び続ける 人材の育成(2)

健康体育課

【☆：新規事業】

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
1 食育・学校給食の充実 (一部新規)	6,562,692 (348)	食育及び学校給食の充実・向上を図る。 (1) 学校給食の運営指導 ・栄養教諭等の研修会の開催 (2) 学校給食の管理指導 ① 学校給食優良学校等に係る審査会の開催 ② 学校給食調理場の衛生管理に係る指導 (3) 食物アレルギー対応推進事業 (4) 食育推進事業 ☆(5) 公立学校給食費負担軽減事業 ① 公立小学校等給食費負担軽減事業 ② 公立中学校等給食費負担軽減事業	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(4)
2 学校保健及び健康管理の充実 (継続)	81,566 (75,855)	学校保健の普及振興及び児童生徒等の健康管理の充実を図る。 (1) 健康教育の指導 ① 健康教育の指導等 ・養護教諭等の研修会の開催 ② 健康教育対策及び研究事業 ・学校医及び学校歯科医等への研修 ③ 健康教育関連表彰の実施 ④ 薬物乱用防止教室推進事業 (2) 児童生徒の健康管理 ① 栃木県児童生徒健康管理委員会等の開催 ② 県立学校幼児児童生徒の健康診断等の実施 (3) 健康教育の推進 ・健康教育総合推進事業 (4) 学校環境衛生検査	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(4)
3 教科体育の充実 (継続)	441 (452)	教科体育の充実及び武道指導力等の向上を図る。 (1) 学校体育実技指導者講習会 (2) 学校武道指導者講習会	基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(4)

事業名	予算額 (前年当初・単位千円)	事業の概要	とちぎ教育ビジョンにおける 基本施策
4 学校スポーツの振興 (一部新規)	385,825 (412,819)	<p>児童生徒の体力の向上と運動部活動の充実を図る。</p> <p>(1) 体力向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちぎっ子体力ジャンプアッププロジェクト ・幼児期からの運動習慣形成プロジェクト <p>(2) 運動部活動指導者研修会</p> <p>(3) 中・高校生全国大会優勝者・指導者知事表彰</p> <p>(4) 中学校スポーツ大会開催・派遣費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種大会開催 ・全国大会・関東大会派遣 <p>(5) 高等学校スポーツ大会開催・派遣費等補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種大会開催 ・全国大会・関東大会派遣 <p>(6) 部活動指導員配置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町立中学校部活動指導員配置事業 ・県立学校部活動指導員配置事業 <p>(7) 地域クラブ活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域展開実践支援事業 <p>☆・経済的困窮世帯の生徒への支援事業</p> <p>☆・部活動地域展開推進整備事業</p> <p>☆・指導者確保・資質向上・マッチング促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立中学校施設整備事業 <p>(8) 高等学校安全登山対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山部顧問等研修会 ・国立登山研修所主催研修会等への派遣 ・安全登山対策整備 ・登山アドバイザーの派遣 ・地域における登山活動実践研究 <p>(9) 学校安全管理推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動部活動リスクマネジメント研修会 	<p>基本施策5 これからの時代に求められる資質・能力の育成(4)</p> <p>基本施策7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実(3)</p>



いじめ ゼロ

ロゴマークは、“I J I M E 0”の頭文字を意匠化したものです。
ふた葉は、共に育んでいく友情を表しています。

令和8(2026)年度教育施策

令和8(2026)年4月1日印刷・発行
編集・発行 栃木県教育委員会事務局教育政策課教育DX推進室
宇都宮市塙田 1-1-20
TEL 028-623-3360
e-mail seisaku-k@pref.tochigi.lg.jp
HP <https://www.pref.tochigi.lg.jp/kyouiku/kyouikugyousei/kyouikuiinkai/>
